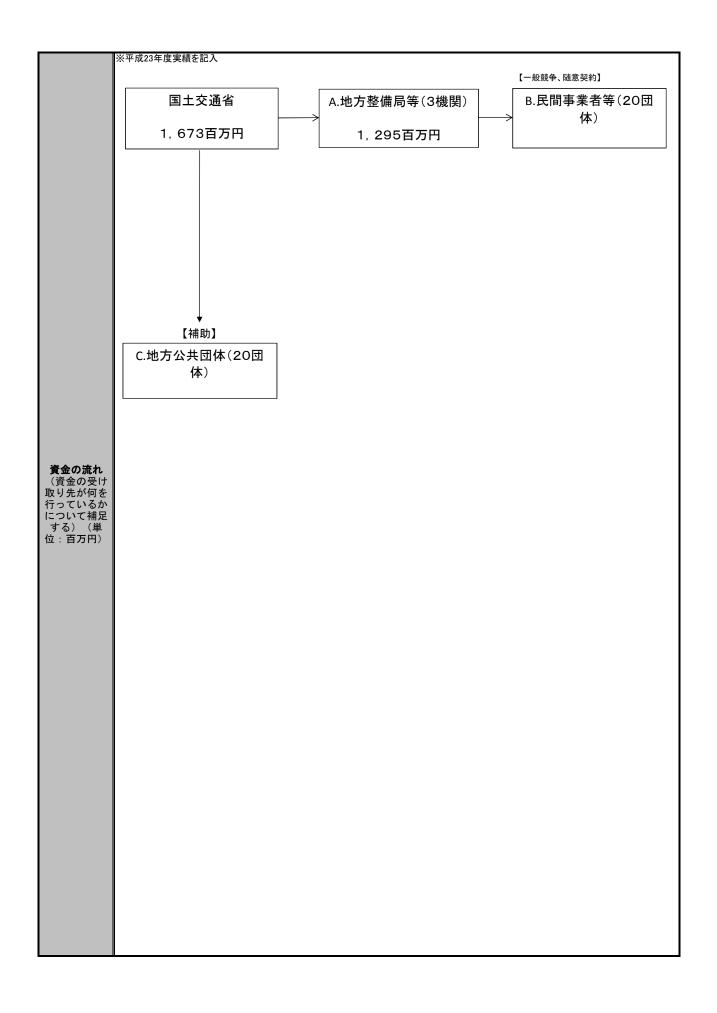
事業番号

0354 平成24年行政事業レビューシー (国土交通省) 事業名 作成責任者 港湾関係災害復旧事業 担当部局庁 港湾局 事業開始・ 終了(予定)年度 昭和26年度/ -担当課室 海岸•防災課 海岸・防災課長 丸山隆英 会計区分 一般会計 施策名 根拠法令 公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法、 関係する計画、 (具体的な 条項も記載) 港湾関係公共土木施設災害復旧事業査定要領等 通知等 暴風、洪水、高潮、地震その他の異常な天然現象により被災した公共土木施設の速やかな復旧及 び再度災害の防止を図り、もって公共の福祉を確保することを目的とする。 事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内) 国による直轄事業、都道府県・市町村による国庫補助事業により以下の事業を実施。 ①河川等災害復旧事業 被災した港湾等の公共土木施設を復旧する事業(負担率:2/3等) ②河川等災害関連事業 (5行程度以 河川等災害復旧事業のみでは再度災害防止を図ることができない場合に改良復旧等を実施 内。別添可) する 事業(負担率:1/2等) 実施方法 ■直接実施 □委託·請負 ■補助 口負担 口交付 口貸付 □その他 22年度 24年度 25年度要求 21年度 23年度 当初予算 1.238 1.238 1.241 1 236 予算 補正予算 405 736 863 予算額・ മ 273 1,475 **繰越上等** 181 -340**執行額** (単位:百万円) 状 況 1,764 2,711 計 1,823 2,248 執行額 1,133 1,796 1,674 執行率(%) 62% 80% 95% 日標値 成果指標 単位 21年度 22年度 23年度 年度) 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) 成果実績 達成度 % 活動指標 単位 21年度 22年度 23年度 24年度活動見込 活動指標及び 活動実績 (アウトプット) 直轄 3 直轄 3 直轄 85 活動実績 直轄事業:実施箇所 補助 52 補助 14 補助 1,093 箇所 (当初見込 補助事業:事業採択箇所 単位当たり (円/) 算出根拠 コスト 25年度要求 主な増減理由 費目 24年度当初予算 平成 2 港湾災害復旧費 835 港湾施設災害復旧事業費補助 393 港湾施設災害関連事業費補助 7 25年度予算内訳 後進地域特例法適用団体等補助率差額 1 計 1.236

		事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明			
状況 資金の流れ、費	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・災害復旧事業は、民生安定の為、迅速な取組が求められ優先度が高い事業である。			
	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	・関係法令に基づき適正に実施している。 ・・不用が発生する場合はその理由を整理している。			
	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	・不用が発生する場合はその理由を整理している。			
	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・支出先は、一般競争入札により選定しており妥当である。			
	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。				
	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	─ ─・事業実施に当たっては、コスト縮減に努めるとともに、			
	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	関係法令に基づき地方自治体等から負担を求めることしなっている。			
· 目	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	・災害復旧事業の整備に即したものとなっている。			
	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・ル吉復日事業が登場に関いた土山とは、(いる)			
活動	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。				
実績	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				
、 成	0	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	・他省・局が所管する災害復旧事業とは適切な分担がは			
果 実		※類似事業名とその所管部局・府省名 所管部局・水管理 国土保全局	来ている。 			
績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	─ ・復旧した施設は、従前の効用を復旧し活用されている			
	きるよう努めている。 ・さらに、地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに業 務の軽減となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔軟な対応に努めている。					
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに 軟な対応に努めている。			
	・さらに、	・地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 战となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔	軟な対応に努めている。			
	・さらに、	・地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 战となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに類較な対応に努めている。 見			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 成となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに類較な対応に努めている。 見			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 成となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに 軟な対応に努めている。 見			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 成となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに 軟な対応に努めている。 見			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 成となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに類較な対応に努めている。 見			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 成となる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所	担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに動物な対応に努めている。 見 既算要求における反映状況等)			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 なとなる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに動物な対応に努めている。 見 既算要求における反映状況等)			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 なとなる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに動物な対応に努めている。 見 既算要求における反映状況等)			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 なとなる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに 軟な対応に努めている。 見 既算要求における反映状況等)			
	・さらに、	地方公共団体が実施する災害復旧については、迅速な復旧に繋がる負 なとなる書類の減量化・郵送化による更なる簡素化を図るなど、迅速で柔 予算監視・効率化チームの所 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(担法制度の周知を図るとともに、国・地方公共団体ともに 軟な対応に努めている。 見 概算要求における反映状況等)			



	A.東北地方整備局			E.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	事業費	港湾関係災害復旧事業	849			(1173117		
	計		849	計		0		
	B.五洋・あおみ			F.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	事業費	仙台塩釜港仙台港区港内維持工事	317					
費目・使途								
(「資金の流れ」においてブロッ								
クごとに最大の								
クごとに最大の 金額が支出され ている者につい								
て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる								
で実情が分かる ように記載)								
- V : H= I/V	計		317	計		0		
	C.広島県			G.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	事業費	港湾関係災害復旧事業	118					
	=1			=1				
	計		118	計		0		
	D.		金額	弗口	H. 使途	金 額		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	火	(百万円)		
	計		0	計		0		
	P.I		U	P.I		J		

支出先上位10者リスト A. 地方整備局等(3機関)

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局	港湾関係災害復旧事業	1,035	_	-
2	北海道開発局	港湾関係災害復旧事業	135	_	-
3	四国地方整備局	港湾関係災害復旧事業	125	_	-
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 民間事業者等(20団体)

<u> </u>	支出先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	五洋・あおみ	仙台塩釜港仙台港区港内維持工事	317	1	99.62
2	若築·株木JV	八戸港港内維持工事	194	1	99.7
3	常総開発工業(株)	鹿島港中央地区航路·泊地(-19m)復旧工事	137	1	99.81
4	白崎建設(株)	網走港南防波堤災害復旧工事	127	5	86.6
5	東亜・りんかい日産JV	仙台塩釜港塩釜港内維持工事	120	1	99.49
6	若築建設(株)	鹿島港南地区航路·泊地(-10m)復旧工事 等	89	-	-
7	東洋・みらい	石巻港港内維持工事	79	1	99.98
8	五洋・りんかい日産	相馬港港内維持工事	50	1	99.82
9	五洋・不動テトラ	小名浜港港内維持工事	33	1	99.85
10	東亜・大本	大船渡港港内維持工事	29	1	99.95

C. 地方公共団体(20団体)

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	広島県		118	-	-
2	静岡県		70	-	-
3	高知県		49	-	-
4	大分県		32	-	-
5	島根県		25	-	-
6	三重県		17	-	-
7	和歌山県		17	-	-
8	東京都		10	-	-
9	長崎県		7	-	-
10	新居浜港務局		7	-	-